

平成27年度 事業計画書

平成27年1月1日 から 平成27年12月31日まで

特定非営利活動法人フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN

1. 事業実施の方針

ラオス・ルアンパバーンに建設中だった「ラオ・フレンズ小児病院」は 2015 年 2 月に開院する。ルアンパバーン県保健局及び県立病院と連携し、アンコール小児病院サテライト病院で成功した医療モデルを同病院で実施、医療活動を開始する。医師と看護師に対し医療教育を行い医療知識や技術を強化・改善する。また指導者を派遣し現地病院での共通語である英語教育をスタッフへ行う。また近隣地域にてアウトリーチプログラムを開始し地域と中央の医療連携モデルを確立する。最初のプロジェクトとして開院したアンコール小児病院の医療教育支援事業、地域医療支援事業も継続して行い、カンボジア人医療従事者の増加と医療レベルの向上を図る。

ミャンマーの NGO と提携し、村における健康・衛生・栄養等の基礎知識や妊婦及び新乳幼児ケアの改善に努める等、衛生予防指導事業を行う。

国内ではラオスでの新病院開院を広く広報し運営資金を集めるため普及啓発活動にも重点を置く。動画を入れる等ホームページを随時更新し、ニュースレターの発行やリーフレットを一新する。

新たなイベントを企画、開催し、広報に努める。また企業や団体への寄付活動の開発にも努める。恒例となった赤尾看護師の報告会の開催や「グローバルフェスタ」等への参加、ラオスフェスティバルにも参加する。その他の事業として、昨年から開始した青森県の中学校での「エイズと命」をテーマにした講演会を引き続き開催する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者 予定 人数	受益対象者の 範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
医療教育 支援事業	医療従事者への教育プログラムの提供や、食品衛生改善の指導をする。	通年 月、20日間	アンコール 小児病院	50人	カンボジア医療従 事者約400人	17,080
医療施設 運営事業	「ラオ・フレンズ小児病院」の運営、 医療教育事業を行う	通年	ラオ・フレンズ 小児病院	40人	ルアンパバーン地 区の不特定多数	36,600
病院建設 管理事業	「ラオ・フレンズ小児病院」を建設し、 維持管理に努める	通年	ラオ・フレンズ 小児病院	15人	ルアンパバーン地 区の不特定多数	27,800
地域医療 支援事業	保健センターへの支援と、適切な医 療を受けられない地域へ支援をする	通年	カンボジア・シェム リアップ、他地域	10人	各地区、約1万人 の不特定多数	7,320
派遣・ 教育事業	専門家を派遣し、スタッフへの医療や 英語教育を行う。	通年	ルアンパバーン 県、近隣地域	20人	ルアンパバーン地 区の不特定多数	17,000
衛生予防 指導事業	適切な医療を受けることが困難な 地域で衛生予防や栄養教育をする	1月および、 6月から12月	ミャンマー、他地域	10人	ミャンマー他の 不特定多数	1,950
機材・薬品 運搬事業	寄贈された物品や薬品、備品の の輸送手配や、運搬をする。	通年	法人事務所、他	6人	医療従事者と患者 の不特定多数	100
その他の 事業	青森県の中学校で、3年生に 「エイズと命」をテーマに講演をする。	12月	青森・五所川原 第一中学校	2人	約300人	200
普及啓発 事業	HPやリーフレット、ニュースレターを 活用、イベント等で広報に努める。	通年	法人事務所、他	30人	寄付者、 参加希望者	3,000